

第 158 回 J M R C 中部運営委員会報告書

開催日時 2004 年 6 月 1 日 (火) 8:00 P M ~ 10:30 P M

開催場所 愛知県愛知郡長久手町 (株)ラック 2 F 会議室

《議題》

- 前回議事録の確認
- 各委員会部会報告
- 運営委員長任期について
- その他

《議事》

鈴木運営委員長の挨拶に続き、武山副運営委員長を議長として議事進行が行われた。

前回議事録の確認

- ・ 第 156 回、第 157 回運営委員会議事録は一部修正し、正式議事録として認められた。
- 各委員会部会報告

【ラリー部会】

- ・ 6 月 6 日(日)に部会開催予定。
- ・ 5 月 29 日(土)第 3 回ラリーセミナーを参加台数 5 台、行程約 60 k mで行った。
共通規則書にセミナーのカレンダーを載せるとかチラシなどを作れば、参加者は増えるのではないかとの意見があった。

【ジムカーナ部会】

- ・ 5 月 29 日(土)に静岡支部主催ジムカーナレッスンを福田自動車教習所で行った。
参加者 18 名で全日本戦出場選手 4 名を講師として招き、参加者に満足してもらえた。
3 地区でレッスンの日程が決定しており、他は調整中。
- ・ J A F 戦と東海 S r でクラス分けについてアンケートを行った。データをまとめて次回報告予定。回答は J A F 戦 42 名/120 名、東海 S r 68 名/128 名。
- ・ J A F 戦第 4 戦の申し込みは、参加上限 120 台を超えた。東海については伸び悩み状態。
練習会、走行会の参加者については足踏み状態で、S タイヤの磨耗が激しく走行本数が多い練習会などはタイヤがなくなってしまう。お金が追いつかない。

【ダートトライアル部会】

- ・ 6 月 6 日(日)に会議予定。
- ・ 北陸シリーズのカレンダーに、誤記があるので訂正していただきたい。
第 4 戦 K R M 7/4 7/11。
- ・ 早速、ホームページ上のカレンダーを修正する(総務委員長)

【審査員グループ】

- ・ 6 月 6 日(日)に会議予定。

【支部連絡委員会】

- ・ 5 月 22 日(土)に会議を行った。
ジムカーナレッスンの協力要請をした。
救急安全委員の件について北陸での講習会の開催と、猶予期間(2 年)の意見があった。

【総務広報委員会】

- ・ 報告事項なし。

【レース部会】

- ・ J M R C 中部シリーズ戦における認定救急安全委員に関する規定(案)について修正変更点の説明が行われた。審議の結果、第 3 項をメールにて運営委員に送付してもらい 6 月 10 日まで追加修正案を受け付けることにしてその結果を最終項にするとした。

- ・本規定は 2005 年 1 月 1 日から実施とし、2003 年、2004 年レスキュー講習会受講者について有効とした。尚、本規定は 2005 年共通規則書に記載することにした。

【J A F 技術部会】

- ・シンブソン製シートベルトのカムロックタイプについては、ドライバーの手、腕などが触れた場合、外れやすいため有効性については現在審議中である。
(レースはターンタイプに限定。)

【J A F 登録部会】

- ・報告事項なし。

【J A F 安全部会】

- ・報告事項なし。

【J A F ラリー部会】

- ・新城市より内閣府に申請された構造改革特別区域法(特区法)により、ラリーを開催する場合の道路使用許可について規制緩和が行われる。
この件についてはラリーの開催だけでなく、J M R C 中部そして自動車関連企業、地元企業などの協力を得て新城市民対象の安全運転講習会なども開催したい。
また、新城市ラリー支援委員会も設立され、サイドからのサポートを行う。

運営委員長任期について

- ・運営委員長の任期について審議を行った。
現在、運営委員長は毎年の選挙で選出しているが運営委員長の任期は、ある程度スパンを長くして落ち着いて業務を行う必要が有る。運営委員長が短期で変わる場合、J A F 他地区など多方面とのバランスが取れないこと、また、人材の枯渇(適切な人材がいても仕事の都合などで不可)などが審議理由。
審議の結果、一期三年とし、三年毎の選挙によって選出することにした。
尚、「再任を妨げない」の記述については、選挙を行うため特に記する必要無しとして本改定案を次期代表者会議で諮ることにした。

その他

- ・本年度のカレンダー登録調整会議は 9 月 12 日(日)に行われる

以上 報告 総務広報委員会 熊澤滋樹